



|              |  |
|--------------|--|
| Title        | オープンサイエンス時代における研究データマネジメントの基礎について学ぶ  |
| Author(s)    | 大阪大学研究推進本部オープンサイエンス推進室   |
| Citation     |  |
| Version Type | VoR  |
| URL          | <a href="https://hdl.handle.net/11094/93345">https://hdl.handle.net/11094/93345</a>  |
| rights       | This article is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.   |
| Note         | 新版：甲斐 尚人他「オープンサイエンス時代における研究データマネジメント基礎」オープンアクセスリポジトリ推進協会, 2024 があります。<a href="https://hdl.handle.net/11094/101413">こちら</a>をご覧ください。 |

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

# 研究データ管理計画(DMP)

---

# 2024年度より科研費全研究種目で 交付申請時にDMP提出が必須になる予定です

「学術変革領域研究においては、採択された研究領域の領域代表者に対し、交付申請時に当該研究領域における研究成果や研究データの保存・管理等に関するデータマネジメントプラン(DMP)の提出を求めているところですが、**その他の研究種目におけるDMPの作成については、令和6(2024)年度の科研費以降求める予定です。**」

# データ管理計画(データマネジメントプラン)とは

## ◆ データ管理計画(データマネジメントプラン)

「研究プロジェクト等における研究データの取り扱いを定めるものであり、具体的にはデータの種類、フォーマット、アクセス及び共有の方針、研究成果の保管に関する計画などについて記載されるもの。」

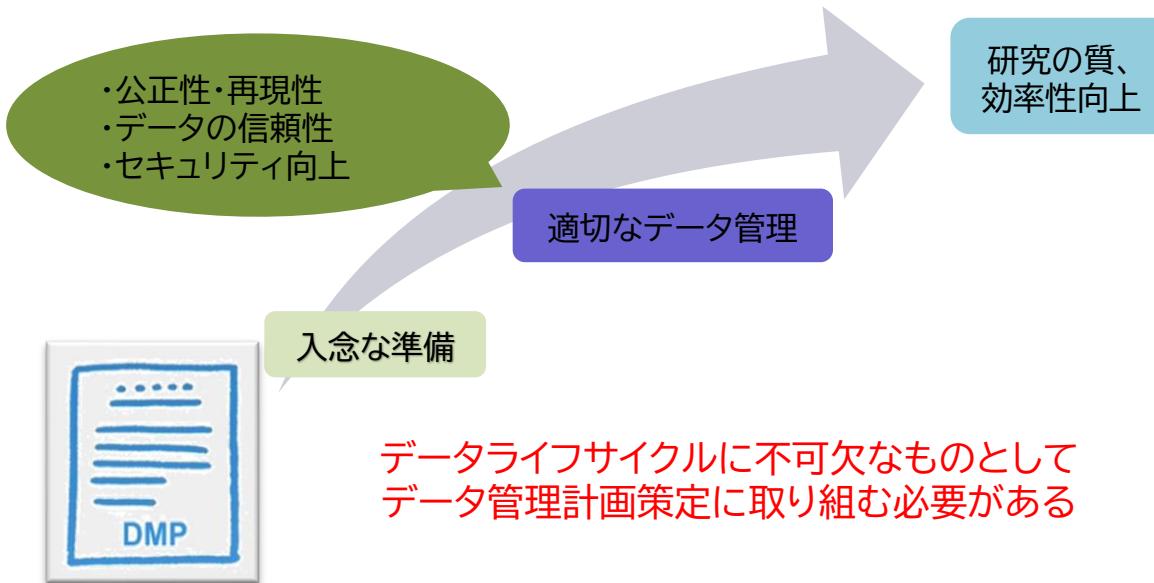
文部科学省科学技術・学術審議会学術分科会学術情報委員会(2016, 2, 26)「学術情報のオープン化の推進について(審議まとめ)」,  
p.17. [https://www.mext.go.jp/component/b\\_menu/shingi/toushin/\\_icsFiles/afieldfile/2016/04/08/1368804\\_1\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/component/b_menu/shingi/toushin/_icsFiles/afieldfile/2016/04/08/1368804_1_1.pdf)

## ◆ 研究データのライフサイクル



# DMP策定の意義

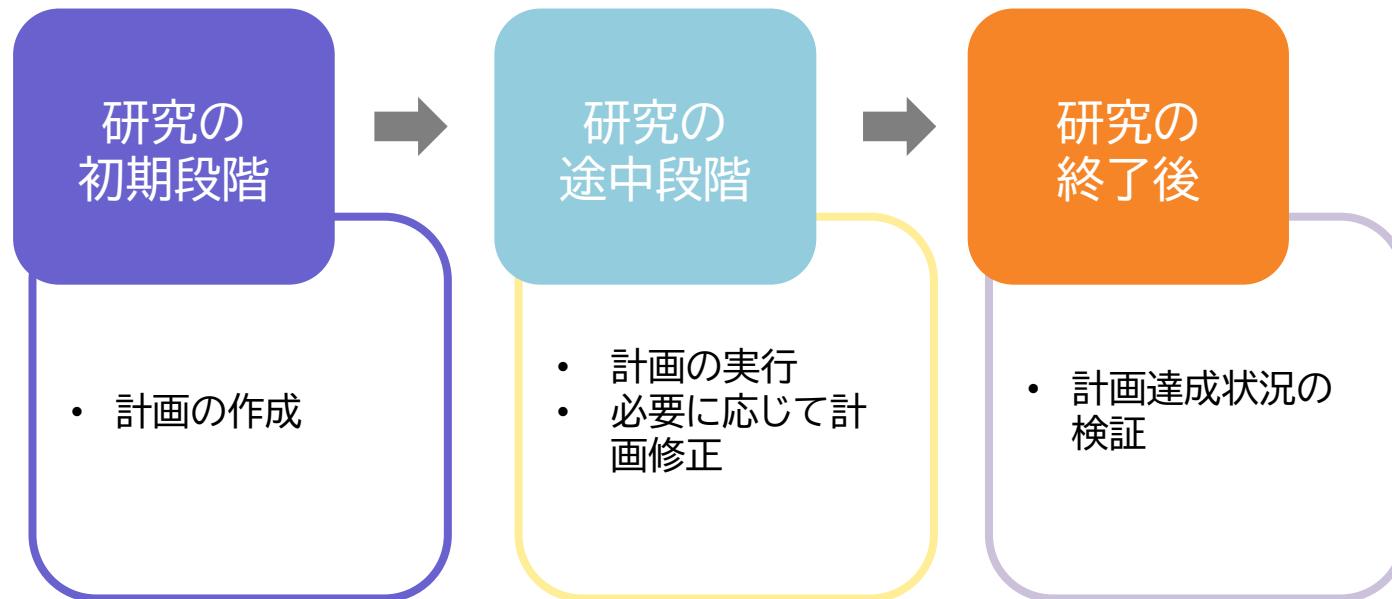
- ◆ 研究実施前に作成する研究データ管理計画(DMP)に沿って、研究データ管理を行う



- 文部科学省科学技術・学術審議会学術分科会学術情報委員会(2016, 2, 26)「学術情報のオープン化の推進について(審議まとめ)」  
[https://www.mext.go.jp/component/b\\_menu/shingi/toushin/\\_icsFiles/afieldfile/2016/04/08/1368804\\_111.pdf](https://www.mext.go.jp/component/b_menu/shingi/toushin/_icsFiles/afieldfile/2016/04/08/1368804_111.pdf)
- 吉田早苗 et al.(2021, 2, 10)「研究データ管理サービスの設計と実践 第3章 第2版」『教材「研究データ管理サービスの設計と実践」』, p.16.  
<https://jpcuar.repo.nii.ac.jp/records/607>

# データ管理計画のライフサイクル

- ◆ 計画は研究進捗に応じて、隨時見直すライフサイクルが必要



# 申請書類(DMP)の作成

- ◆ 申請先の機関が定めるデータポリシー、申請要項、各種様式等を確認
  - ✓ JST 「CREST ガイド(研究者向けハンドブック)」

The screenshot shows the CREST Guide (研究者向けハンドブック) with the following details:

- CREST ガイド (研究者向けハンドブック)**
- 2023 年 8 月**
- 国立研究開発法人科学技術振興機構 戰略研究推進部**
- 12. 論文オープンアクセス・データマネジメント**
- CREST 研究による成果(論文)のオープンアクセスをお願いします**
- データマネジメントプランの作成・実施をお願いします**
- データマネジメントプランは途次で変更することも可能です。**
- 「オープンサイエンス促進における研究成果の取扱いに関する JST の基本方針」**  
[https://www.jst.go.jp/pr/intro/openscience/policy\\_openscience\\_r4.pdf](https://www.jst.go.jp/pr/intro/openscience/policy_openscience_r4.pdf)
- 「オープンサイエンス促進における研究成果の取扱いに関する JST の基本方針の運用ガイドライン」**  
[https://www.jst.go.jp/pr/intro/openscience/guideline\\_openscience\\_r4.pdf](https://www.jst.go.jp/pr/intro/openscience/guideline_openscience_r4.pdf)

- 科学技術振興機構(2022, 4, 1)「オープンサイエンス促進に向けた研究成果の取扱いに関する JST の基本方針」

[https://www.jst.go.jp/pr/intro/openscience/policy\\_openscience\\_r4.pdf](https://www.jst.go.jp/pr/intro/openscience/policy_openscience_r4.pdf)

- ———(2023, 8, 1)「オープンサイエンス促進に向けた研究成果の取扱いに関する JST の基本方針ガイドライン」

[https://www.jst.go.jp/pr/intro/openscience/guideline\\_openscience\\_r4.pdf](https://www.jst.go.jp/pr/intro/openscience/guideline_openscience_r4.pdf)

# DMPに求められる情報(一般的な項目)

## ◆ DMPの項目(一般的な項目)

| 項目                          | 備考   |
|-----------------------------|--|
| 1. プロジェクト情報                 |  |
| ・事業年度                       |  |
| ・事業名                        |  |
| ・研究開発課題名 等                  |  |
| 2. データ情報                    |  |
| ・取得・収集される研究開発データの名称         | データ種別、フォーマット、容量 等  |
| 3. 担当者情報                    |  |
| ・研究代表者                      | 名称、識別子（NRID、ORCID 等）、所属機関 等  |
| ・研究分担者                      | 同上   |
| ・研究開発データの管理者                | 同上   |
| ・研究開発データの取得者又は収集者           | 同上   |
| ・（仮）データキュレーター（データ専門職）       | 同上、データキュレーターの定義が必要   |
| 4. 取得・収集                    |  |
| ・研究開発データの取得又は収集方法           | 関連する標準や方法、品質保証、データの組織化（命名規則、バージョン管理、フォルダ構造）等                               |
| 5. 文書化とメタデータ                |  |
| ・再利用を可能にするための文書             | データの収集・分析・処理方法に関する情報、変数の定義、測定の単位、設定した仮説、データのフォーマットとファイル種別、使用したソフトウェア 等     |
| ・使用するメタデータ標準（フォーマット）        | 汎用（Dublin Core、DataCite、JPCOARスキーマ 等）、分野（DDI（社会科学）、SPASE（観測データ） 等）         |
| 6. 研究プロセス中の保管とバックアップ        |  |
| ・研究中のデータ及びメタデータの保管とバックアップ方法 | 保管とバックアップの場所や、バックアップの頻度  |
| ・研究中のデータのセキュリティと機密データの保護方法  | インシデント発生時のデータ復旧方法、アクセス可能なメンバー、アクセスの管理方法、機密データのリスクや管理方法、どの機関のデータ保護方針が適用されるか |
| 7. 倫理・法律のコンプライアンス           |  |
| ・倫理的問題への対処                  | データの保存や共有に関する同意、匿名化処理、センシティブデータの扱い 等                                       |
| ・著作権や知的財産権に関する問題への対処        | データの所有者は誰か、再利用のためのライセンス付与、第三者による再利用の制約 等                                   |
| 8. 研究プロセス後の保存・管理            |  |
| ・研究開発データの保存・管理方針            | 保存すべきデータの選定 等  |
| ・保存期間                       | 日本学術会議は研究公正の観点から10年程度  |
| ・保存場所                       | リポジトリ、ストレージ  |
| 9. 公開・提供                    |  |
| ・研究開発データの公開・提供方針            | 公開・限定的公開・非公開の方針、非公開の場合の期間、理由等  |
| ・研究開発データの公開・提供場所            | リポジトリ（汎用、分野、機関）  |
| ・委託者指定データ、自主管理データの分類        | NEDOでは、交通情報データ、人口衛星画像データなどを委託者指定データとして例示                                   |

# DMPに求められる情報(科研費)

## ◆ DMPの項目(科研費)

注意)既に提出を求められている学術変革領域研究のフォーマット

様式 A-18：データマネジメントプラン（DMP）（記入例）

### 1. DMP作成日

|          |            |
|----------|------------|
| DMP作成年月日 | YYYY/MM/DD |
|----------|------------|

### 2. 領域情報

|       |  |
|-------|--|
| 領域番号  |  |
| 研究領域名 |  |

3. データ情報（必要に応じて、行の追加・削除を行うこと。）

| No. | 取得・収集する研究データの名称 | 研究データの説明 | 最も関連の深い小区分 | 課題番号 | 研究データの作成者 |       |    |    |       | 研究データの管理者 |       |     |    |    | 研究データ保存場所 | 研究データの公開・非公開等 | 研究データの公開・提供場所 |
|-----|-----------------|----------|------------|------|-----------|-------|----|----|-------|-----------|-------|-----|----|----|-----------|---------------|---------------|
|     |                 |          |            |      | 所属機関名     | 所属部局名 | 職名 | 氏名 | 研究者番号 | 所属<br>番号  | 所属機関名 | 部局名 | 職名 | 氏名 | 研究者番号     |               |               |
| 1   |                 |          |            |      |           |       |    |    |       |           |       |     |    |    |           |               |               |
| 2   |                 |          |            |      |           |       |    |    |       |           |       |     |    |    |           |               |               |
| 3   |                 |          |            |      |           |       |    |    |       |           |       |     |    |    |           |               |               |
| 4   |                 |          |            |      |           |       |    |    |       |           |       |     |    |    |           |               |               |
| 5   |                 |          |            |      |           |       |    |    |       |           |       |     |    |    |           |               |               |

# DMPに求められる情報(その他の例)

## ◆ 日本医療研究開発機構(AMED)

### 第5章 データマネジメントプラン (DMP)

#### 1 データマネジメントプラン (DMP) とは

AMED との委託研究開発契約等に基づき実施される委託研究開発、補助事業その他 AMED が支援を行う事業によって創出、取得又は収集されたデータやそのデータを加工等することによって生み出された研究開発データを含む研究開発成果は、一種の「公の財産」である。特に研究開発データの重要性は高まる一方であり、研究開発データが適切に管理され、適切に利活用されることが、研究開発の成果を最大化する観点からは非常に重要になっている。そこで AMED は、これらが適切かつ公正に行われることを推進するために、委託研究開発契約等に基づき実施される委託研究開発、AMED が指定した一部の補助全ての事業及びその他の AMED が支援を行う事業において、研究開発データの種類、保存場所等、データの管理責任者、データシェアリング、その他のデータ利活用の方針等を記載する「データマネジメントプラン (DMP)」(以下、「DMP」という。) を委託研究開発契約等の締結時に提出することを義務化している<sup>12</sup>。

|  |  |  |
|--|--|--|
| 日本医療研究開発機構 (AMED) データマネジメントプラン 様式 Ver4.0   |  |  |
| (記載上の注意点)<br>①研究開発データが複数の場合、適宜、行を複数追加して記入して顶いて結構ですが、それ以外のフォーマットを変更しないようにお願いします。<br>②绿色箇所、備考欄に【公開】と記載がある箇所は、研究開発終了後にカロゴとして公開される部分となります。公開可能な情報を記載して下さい。 |  |  |
| 作成日  | 令和4年 月 日   | 備考欄  |
| AMED課題管理番号 (AMED記載)  | AMED記載   |  |
| 1. プロジェクト情報  |  |  |
| 3. 個々の研究開発データについて  |  |  |
| 研究開発データ①<br>*複数の場合、複数、行を複数追加して記入してください   | データの名称   | (公開)<br>例) ○○の非臨床試験、臨床研究、治験、遺伝子/ゲノム、医薬品開発、医療機器等開発、レジストレーション研究 等  |
|  | データの種別①  | 選択してください<br>※該当するものを選択してください。<br>例) 10人個人、(研究参加者及び)ト試料由来のデータ、ヒト以外の生物由来のデータ、その他のデータ   |
|  | データの種別②  |  |
|  | データの説明   | (公開)<br>例) ○○の効力を確認するために○○に投与した結果得られた○○データ、○○に有用な△△のメカニズムの解明するための○○試験で得られたデータ等。  |
|  | 粗略データ量   | 選択してください<br>※該当するものを選択してください。<br>例) 1GB未満、1GB以上10GB未満、10GB以上100GB未満、100GB以上  |
|  | アクセス権  | 選択してください<br>※該当するものを選択してください。<br>例) 非公開、外部関係者と共に、内部関係者と共に、非公開、その他 (未定など)   |
|  | (上記で「外部関係者と共有(記述した場合のみ)」外部分の情報)  | 外部関係者を具体的に記載してください。<br>例) ○○会社、○○大学○○病院○○先生<br>※企業名等は機密情報については明記できない時は記載してください。<br>例) 企業名企業ハバド提供する(秘密情報のため、企業名については記載不可)   |
|  | (上記で「非公開」を選択した場合のみ)<br>非公開理由<br>その期間   | 上記で「非公開」を選択した場合のみ、その理由と期間について記載してください。<br>(「非公開」以外を選択した場合は、記載は不要です。)   |
|  | 公開予定期  | が丁寧等でない、公開予定期を記載してください。(公開)  |
|  | 個人同意 (IC) の有無  | ※個人情報保護法に準拠した第三者提供への同意を得てできている、あるいは同意を取得予定である場合は、「あり」を選択してください。(参考) :個人情報保護法ガイドライン(通知範囲: 2-17 本人の同意)。<br>※個人情報を不正取扱いする行為(データ漏洩等)によるデータ研究目的以外(既定の業務利用を含む販売開発や商用利用等)における可能性の高い場合等でない場合は、記載は不要です。 |
| (上記で「あり」を選択した場合のみ) 記載してください  | ※上記で「あり」を選択した場合に、同意事項として当たるものを記載してください。<br>(AME Dの機密性の高い本研究における個人情報の第三者提供に関する同意書等)を使用<br>日本研究における個人情報の第三者提供に関する同意書等)を記載していない場合は、個人情報の第三者提供に関する同意書等 |  |

- 日本医療研究開発機構(2023.10.16)「AMEDにおける研究開発データの取扱いに関する基本方針、AMED研究データ利活用に係るガイドライン、データマネジメントプラン」  
<https://www.amed.go.jp/koubo/datamanagement.html>
- (2021.3.11)「AMED研究データ利用に係るガイドライン2.0版」  
<https://www.amed.go.jp/content/000089256.pdf>

# DMPに求められる情報(その他の例)

|   |  |
|---|--|
| 29 度新エネ技戦第 0322001 号<br>平成 30 年 3 月 27 日<br>国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構<br>技術戦略研究センター  |  |
| <b>NEDOプロジェクトにおけるデータマネジメントに係る基本方針</b>   |  |
| <p>本プロジェクトの目的の達成及び本プロジェクトで取得又は収集した研究開発データの効果的利活用促進のため、本プロジェクトにおいては、以下のデータマネジメントを行うことを原則とする。</p> <p>本方針に記載のない事項については、本プロジェクトの目的を踏まえ、プロジェクト参加者間の合意により必要に応じて定めるものとする。</p> <p><u>プロジェクト参加者は、本方針に従い、特段の事情がない限りプロジェクト開始(委託契約書の締結)までに、研究開発データの取扱いについて合意した上で、データマネジメントプランを作成するものとする。</u></p> <p>なお、プロジェクト参加者間でのデータの取扱いについての合意書（以下「データ合意書」という。）及びデータマネジメントプランの作成に当たっては、経済産業省の「委託研究開発における知的財産マネジメントに関する運用ガイドライン（別冊）委託研究開発におけるデータマネジメントに関する運用ガイドライン」（平成29年1月2日）を参考にする。</p> |  |

## (別紙1) データマネジメントプラン 兼 簡略型データマネジメントプラン NEDO

|        |              |     |
|--------|--------------|-----|
| 区分     | 新規 / 修正または追記 | 注1) |
| 事業開始年度 | 2020         |     |
| 開発項目   |              |     |

|        |            |
|--------|------------|
| 契約管理番号 | ○○○○○○○○○○ |
| 提出日    | 年 月 日      |
| 法人名等   |            |

注1)新規か修正・追記かを選択すること。

| 必須記入項目 |                             |                                |             |          |                                 |                      | 公開レベル3又は4を選択した場合、必須 (注3) |             |                       |     |
|--------|-----------------------------|--------------------------------|-------------|----------|---------------------------------|----------------------|--------------------------|-------------|-----------------------|-----|
| データNo. | データ名称(注2)                   | データの説明                         | 管理者         | 分類       | 公開レベル                           | 権限理由                 | 秘匿期間                     | 取得者         | 取得方法                  | その他 |
| 1      | ○○実証においてセンサより撮像したデータ及び位置データ | ○○実証においてセンサより撮像したデータ及び位置データ    | 独立行政法人○○研究所 | 委託者指定データ | レベル4<br>(広範な提供・利活用予定)           | 秘匿しない                | 秘匿期間なし                   | 独立行政法人○○研究所 | プロジェクトにおいてセンサを用いて自ら取得 |     |
| 2      | ○○のシミュレーションデータ              | ○○を予想するためシミュレーションによって得られた○○データ | 同上          | 自主管理データ  | レベル3<br>(PJ参加者以外の第三者にも提供・利活用予定) | 事業化に向けて市場の競争力を確保するため | PJ終了後1年間未満               | 同上          | シミュレーションソフトを用いて自ら取得   |     |

| 公開レベル3又は4を選択した場合、必須 |                             |  |  |  |                        |        |  |                                |
|---------------------|-----------------------------|--|--|--|------------------------|--------|--|--------------------------------|
| データNo.              | データ名称                       | 研究データの認定利活用用途  | 研究データの利活用・提供方針   | 円滑な提供に向けた取り組み  | リポジトリ                  | 想定データ量 | 加工方針   | その他                            |
| 1                   | ○○実証においてセンサより撮像したデータ及び位置データ | 交通状況の分析ソフトを開発する他のプロジェクト参加者と共有することで、プロジェクトの目的であるプロト開発に貢献する。また、事業終了後も、人工知能技術における学習用データセットへの応用可能性が十分に考えられる。 | プロジェクト期間中、同一プロジェクト参加者には無償で提供。<br>ただし、プロジェクト終了後、一定期間後に広く公表する。ただしデータのクレジット表記を条件とする。                | 関連するプログラム製作者とセットでプロジェクト参加者以外の者へ無償で利用許諾できない場合は、プロジェクト終了後、一定期間後に広く公表する。ただしデータのクレジット表記を条件とする。 | 期間中:自社に保存<br>終了後:自社に保存 |        | ファイル形式:Excel、メタデータ:日付、気温、天候等<br>その他:個人情報を含むデータは電子商取引法で規定する場合には個人の同意を得て、プロジェクト参加者以外の者への提供時期限定で、競争力の観点から、委託者と協議して決定する。 | 例えば、サンプルデータやデータ提供サイトのURLを記載する。 |
| 2                   | ○○のシミュレーションデータ              | シミュレーション結果は他のプロジェクト参加者と共有する。   | プロジェクト期間中、同一プロジェクト参加者には無償で提供。<br>ただし、プロジェクト終了後、一定期間後に事業の実施上有益なものに対しての提供を開始。ただしデータのクレジット表記を条件とする。 | 関連するプログラム製作者とセットでプロジェクト参加者以外の者へ無償で利用許諾できない場合は、プロジェクト終了後、一定期間後に広く公表する。ただしデータのクレジット表記を条件とする。 | 期間中:自社に保存<br>終了後:自社に保存 |        | メタデータ:理液条件と計算結果概要<br>その他:最適なフォーマットは他の参加者と協議する。   | 例えば、サンプルデータやデータ提供サイトのURLを記載する。 |

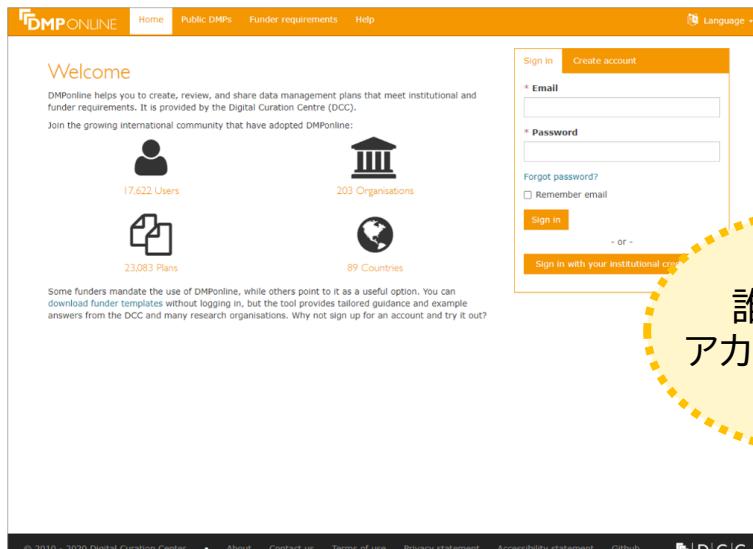
- 新エネルギー・産業技術総合開発機構(n.d.)「NEDOプロジェクトにおけるデータマネジメントについて」<https://www.nedo.go.jp/jyouhoukoukai/other CA 00003.html>
- (2018, 3, 27)「NEDOプロジェクトにおけるデータマネジメントに係る基本方針」<https://www.nedo.go.jp/content/100951445.pdf>

# データ管理計画作成ツール

## ◆ DMPOnlineとDMPToolはデータ管理計画作成ツールを無料で使用可能

データ管理計画作成ツールの例

DMPOnline(デジタル・キュレーション・センター)  
<https://dmponline.dcc.ac.uk>



Welcome

DMPonline helps you to create, review, and share data management plans that meet institutional and funder requirements. It is provided by the Digital Curation Centre (DCC).

Join the growing international community that have adopted DMPonline:

- 17,623 Users
- 203 Organisations
- 23,083 Plans
- 89 Countries

Some funders mandate the use of DMPonline, while others point to it as a useful option. You can download funder templates without logging in, but the tool provides tailored guidance and example answers from the DCC and many research organisations. Why not sign up for an account and try it out?

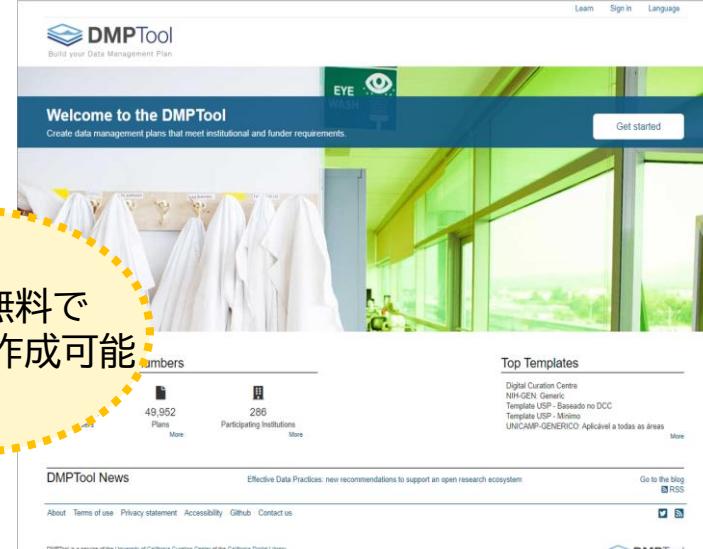
Sign In Create account

\* Email  
\* Password

Forgot password?  
 Remember email

Sign In OR Sign in with your institutional credentials

DMPTool(カリフォルニア大学キュレーション・センター)  
<https://dmptool.org>



Welcome to the DMPTool

Create data management plans that meet institutional and funder requirements.

Get started

Top Templates

- Digital Curation Centre
- UNIGEN Generic
- Template USP - Baseado no DCC
- Template USP - Mínimo
- UNICAMP-GENÉRICO Aplicável a todas as áreas

Numbers

- 49,952 Plans
- 286 Participating Institutions

DMPTool News

Effective Data Practices: new recommendations to support an open research ecosystem

About Terms of use Privacy statement Accessibility GitHub Contact us

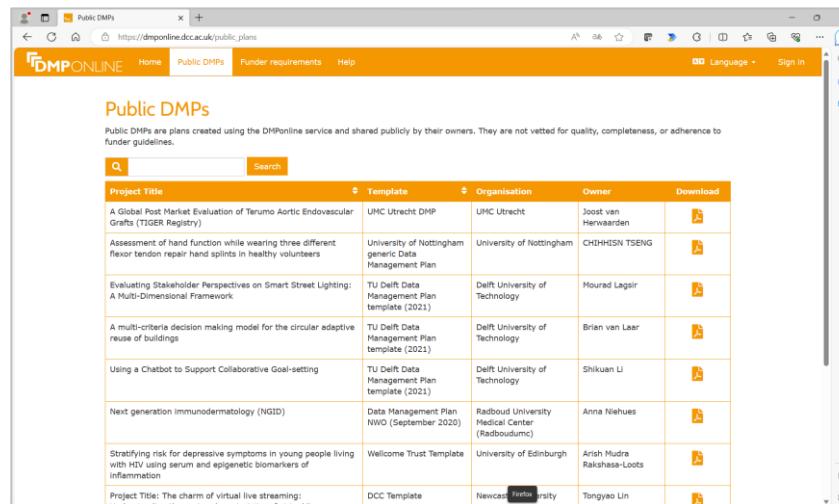
DMPTool is a service of the University of California Curation Center in the California Digital Library

誰でも無料で  
アカウント作成可能

# 他者のDMPを事例として参照する

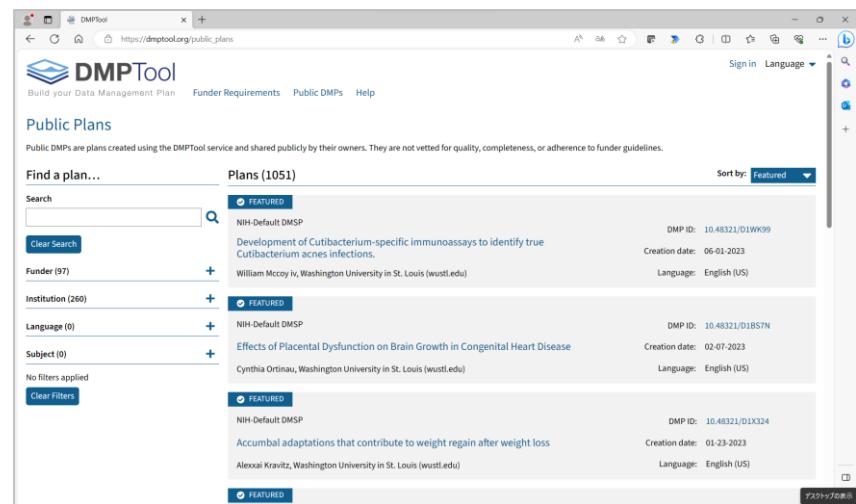
- ◆ DMP作成補助ツールやDMP公開サイトで、他者が作成・提出したDMPを閲覧できる場合がある  
自身のDMP作成に活用可能(同分野のDMP、申請先機関が同じDMPなど)

- DM Ponline - Public DMPs  
[https://dmponline.dcc.ac.uk/public\\_plans](https://dmponline.dcc.ac.uk/public_plans)



The screenshot shows the DM Ponline Public DMPs page. At the top, there's a search bar and a 'Search' button. Below that is a table with columns: Project Title, Template, Organisation, Owner, and Download. The table lists several DMPs, such as 'A Global Post Market Evaluation of Terumo Aortic Endovascular Grafts (TIGER Registry)', 'Assessment of hand function while wearing three different flexor tendon repair hand splints in healthy volunteers', 'Evaluating Stakeholder Perspectives on Smart Street Lighting: A Multi-Dimensional Framework', 'A multi-criteria decision making model for the circular adaptive reuse of buildings', 'Using a Chatbot to Support Collaborative Goal-setting', 'Next generation immunodermatology (NIID)', and 'Stratifying risk for depressive symptoms in young people living with HIV using serum and epigenetic biomarkers of inflammation'. Each entry has a download icon.

- DMPTool - Public DMPs  
[https://dmptool.org/public\\_plans](https://dmptool.org/public_plans)



The screenshot shows the DMPTool Public Plans page. At the top, there's a search bar and a 'Clear Search' button. Below that is a table titled 'Plans (1051)' with columns: Funder, Institution, Language, Subject, and No filters applied. The table lists several DMPs, such as 'NIH-Default DMSP', 'Development of Cutibacterium-specific immunoassays to identify true Cutibacterium acnes infections.', 'William McCoy IV, Washington University in St. Louis (wustl.edu)', 'NIH-Default DMSP', 'Effects of Placental Dysfunction on Brain Growth in Congenital Heart Disease', 'Cynthia Ortinau, Washington University in St. Louis (wustl.edu)', 'NIH-Default DMSP', 'Accumbal adaptations that contribute to weight regain after weight loss', and 'Alexxai Kravitz, Washington University in St. Louis (wustl.edu)'. Each entry includes a 'Sort by' dropdown menu.

# 参照資料

- 科学技術振興機構(2022, 4, 1)「オープンサイエンス促進に向けた研究成果の取扱いに関する JST の基本方針」  
[https://www.jst.go.jp/pr/intro/opensource/policy\\_opensource\\_r4.pdf](https://www.jst.go.jp/pr/intro/opensource/policy_opensource_r4.pdf)
- (2023, 8, 1)「オープンサイエンス促進に向けた研究成果の取扱いに関する JST の基本方針ガイドライン」  
[https://www.jst.go.jp/pr/intro/opensource/guideline\\_opensource\\_r4.pdf](https://www.jst.go.jp/pr/intro/opensource/guideline_opensource_r4.pdf)
- 新エネルギー・産業技術総合開発機構(n.d.)「NEDOプロジェクトにおけるデータマネジメントについて」  
[https://www.nedo.go.jp/jyouhoukoukai/other\\_CA\\_00003.html](https://www.nedo.go.jp/jyouhoukoukai/other_CA_00003.html)
- (2018, 3, 27)「NEDOプロジェクトにおけるデータマネジメントに係る基本方針」<https://www.nedo.go.jp/content/100951445.pdf>
- 内閣府研究データ基盤整備と国際展開ワーキング・グループ(2019, 10)「研究データ基盤整備と国際展開ワーキング・グループ報告書—研究データ基盤整備と国際展開に関する戦略—」, pp.20-21. <https://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/kokusaiopen/houkokusho.pdf>
- 西薗由依 et al.(2020, 10, 29)「研究者のための研究データマネジメント\_研究前\_申請書類(DMP)の作成」『教材「研究者のための研究データマネジメント』<https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/records/294>
- 日本医療研究開発機構(2021, 3, 11)「AMED研究データ利用に係るガイドライン2.0版」<https://wwwAMED.go.jp/content/000089256.pdf>
- (2023, 10, 16)「AMEDにおける研究開発データの取扱いに関する基本方針、AMED研究データ利活用に係るガイドライン、データマネジメントプラン」<https://wwwAMED.go.jp/koubo/datamanagement.html>
- 日本学術振興会(2023, 7)「科研費の最近の動向及び令和6(2024)年度公募について」, p.20.  
[https://www.jsps.go.jp/file/storage/kaken\\_g\\_737/siryou2.pdf](https://www.jsps.go.jp/file/storage/kaken_g_737/siryou2.pdf)
- (n.d.)「令和4(2022)年度交付申請時に使用する様式(補助金)(A様式). A-18.」[https://www.jsps.go.jp/i-grantsinaid/17\\_koufu/index.html](https://www.jsps.go.jp/i-grantsinaid/17_koufu/index.html)
- 文部科学省科学技術・学術審議会学術分科会学術情報委員会(2016, 2, 26)「学術情報のオープン化の推進について(審議まとめ)」, p.17.  
[https://www.mext.go.jp/component/b\\_menu/shingi/toushin/\\_icsFiles/affieldfile/2016/04/08/1368804111.pdf](https://www.mext.go.jp/component/b_menu/shingi/toushin/_icsFiles/affieldfile/2016/04/08/1368804111.pdf)
- 吉田早苗 et al.(2021, 2, 10)「研究データ管理サービスの設計と実践 第3章 第2版」『教材「研究データ管理サービスの設計と実践』, p.16.  
<https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/records/607>

## 次の動画

研究データを取得・収集および保存する

視聴後は  
確認問題へ！



大阪大学  
公式マスコットキャラクター  
「ワニ博士」

